

カリキュラム(案)

機構施設名： 山口職業能力開発促進センター
 実施機関名： 株式会社 東京ナレッジブラン

(D) データ活用	品質管理に役立つグラフ活用
-----------	---------------

コースのねらい	品質管理で使用される管理手法を基に表計算ソフトによるグラフ機能を活用し、効率的に管理する手法を習得する。
---------	--

	「基本項目」	「主な内容」	訓練時間 (H)	
講義内容	1	パレートの活用 (ABC分析) の活用	(1) 初めに、QC的な見方・考え方やQC七つ道具の使い方、及びExcelのグラフ機能の基本的な操作についておさらいをします。 1. QC的な見方・考え方や、QC七つ道具の使い方等について 2. 複合グラフの作成と書式設定について【演習1】 (2) Excelを用いて、パレートの作成する手順と活用方法について解説し、演習を行って頂きます。 1. パレートの見方、使い方 2. パレートの作成を試みよう【演習2】 3. パレートの見方、使い方	2.0
	2	ヒストグラム (度数分布表) の活用	(1) Excelを用いて、ヒストグラムを作成する手順と活用方法について解説し、演習を行って頂きます。 1. ヒストグラムとは 2. ヒストグラムを作ってみよう【演習3】 3. ヒストグラムの見方、使い方 (2) Excelを用いて、散布図を作成する手順と活用方法について解説し、演習を行って頂きます。 1. 散布図とは 2. 散布図を作ってみよう【演習4】 3. 散布図の見方、使い方	1.5
	3	管理図の活用	(1) Excelを用いて、管理図を作成する手順と活用方法について解説し、演習を行って頂きます。 1. 管理図とは 2. 管理限界値 3. Xbar-R 管理図を作ってみよう【演習5】 4. 管理図の見方、使い方	2.5
合計時間			6.0	

カリキュラム作成のポイント
まず初めに、Excelの基本的なグラフ作成と、書式等の編集の仕方について学んで頂いてから、パレートの活用、ヒストグラムと散布図、及び管理図について、作成方法やその活用方法について、予め用意させて頂いたデータを用いた演習を通して学んで頂きます。 単にグラフ作成の手法を学ぶだけでなく、QCストーリーやQC七つ道具の説明、品質管理ツールとしてのグラフ活用方法や分析結果の見方についても、可能な限り踏み込むことで、より実践的な訓練になるような内容にしました。

講師から一言
製造部門でデータやグラフを使ってきた経験を活かし、品質管理などの場で、すぐに役立てて頂ける実践的な活用ポイントを紹介させて頂きますので、是非ご参加下さい！！